



Googleカレンダー
連携マニュアル

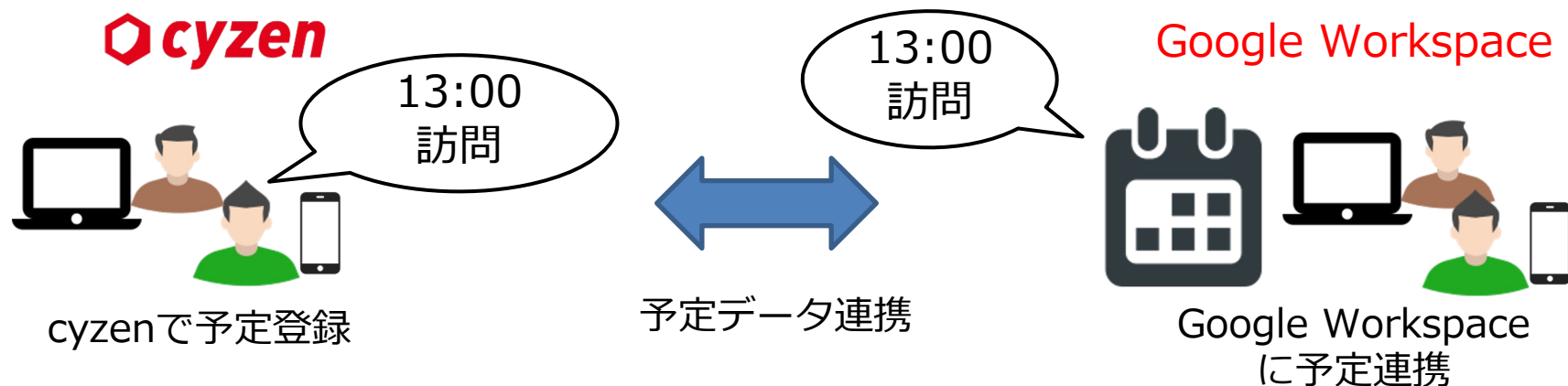
2022年8月

レッドフォックス株式会社

<u>概要</u>	3
<u>ご利用の前に</u>	4
<u>設定方法：Google Workspaceの設定</u>	5
<u>設定方法：連携機能の利用開始</u>	13
<u>設定方法：接続情報の設定</u>	14
<u>設定方法：対象ユーザーを個別に指定</u>	16
<u>設定方法：対象ユーザーを一括で指定</u>	17
<u>予定連携の概要</u>	18
<u>スポットの連携について</u>	19
<u>連携項目</u>	20
<u>改訂履歴</u>	22

■ 連携機能について

当機能はcyzenとGoogle Workspaceで予定データの連携ができる機能です。



連携することにより以下のような働き方が実現できます。



- 全社員でGoogle Workspaceを利用。予定はGoogle Workspaceで管理。
- 一部の営業スタッフはcyzenを利用。
- Google Workspaceの予定がcyzenの地図上でそのまま見えるので、cyzenで出勤->訪問の活動がかんたん。
- cyzenで予定を調整した場合もGoogle Workspaceに反映されるので、社内調整も問題なし。

■ 利用開始方法

- ・システム管理者が管理サイト上で当連携機能を「有効」にすることでご利用いただけます。

■ ご利用準備

- ・連携先サービスのシステム管理者のID,パスワードが必要になります。
- ・各サービスで連携許可設定を行う必要があります。詳しくは[こちら](#)
- ・連携対象のユーザーの設定を行う必要があります。詳しくは[こちら](#)

■ ご利用可能なバージョン

- ・Android: ver3.37.0 以降（ただし、3.59.0未満はサポート対象外）
- ・iOS: ver3.35.0 以降（ただし、3.56.0未満はサポート対象外）

■ ご利用可能なプラン

- ・すべてのプランでご利用いただけます。

■ 接続情報を取得する

はじめにGoogle Workspace上で連携の準備が必要となります。
以下の手順に沿って、準備を進めてください。

注意1:有償版のGoogle Workspaceのアカウントをご利用ください。

注意2: Google Workspaceの管理者アカウントで操作してください。

1. Google Workspace管理コンソールにログインします。

<https://console.developers.google.com/apis/>

2. 有効なAPIとサービスに移動します。



■ 接続情報を取得する

3. プロジェクトを作成します。

Google Cloud プロジェクトの選択

検索 プロダクト、リソース、ドキュメント (/)

API API とサービス

有効な API とサービス

このページを表示するには、プロジェクトを作成する必要があります。

プロジェクトを作成

新しいプロジェクト

プロジェクト名 *
cyzen-google-cal

プロジェクト ID: apt-achievement-359604。後で変更することはできません。編集

組織 *
redfox.co.jp

プロジェクトに関連付ける組織を選択します。この選択を後で変更することはできません。

場所 *
redfox.co.jp 参照

親組織またはフォルダ

作成 キャンセル

作成をクリック

4. プロジェクトの選択から、作成したプロジェクトを選択します。

Google Cloud プロジェクトの選択

検索 プロダ

API API とサービス

有効な API とサービス

選択元 REDFOX.JP

新しいプロジェクト

プロジェクトとフォルダを検索

最近のプロジェクト スター付き すべて

名前	ID
✓ ☆ cyzen-google-cal	ultra-guard-290609
redfox.jp	1084829098655

■ 連携に利用するAPIを有効にする

5. 「APIとサービスを有効化」をクリックします。



6. 以下3つのAPIを、①～③の手順で全て有効にします。

- **Google calendarAPI**
- **Google People API**
- **AdminSDK API**

① 検索欄にAPI名を入力



② 検索結果に表示されたAPIをクリック



③ 「有効にする」をクリック

■ Client ID・API Keyを発行する

7. OAuth同意画面を設定します。

The image shows a sequence of steps in the Google Cloud Console for setting up an OAuth consent screen. The process starts with navigating to the 'API and Services' page, where the 'OAuth consent screen' option is highlighted and clicked. This leads to the 'OAuth consent screen' configuration page, where 'External' is selected as the 'User Type' and the 'Create' button is clicked. The next step is the 'OAuth consent screen' configuration page, where the 'Application Name' is set to 'cyzen' and the 'User Support Email' is set to 'product-service@redfox.jp'. The 'Application Logo' field is left empty, with a note indicating that input is not required. The 'Application Domain' and 'Application Links' fields are also present but not filled out.

クリック

User Typeの外部を選択し、作成をクリック

**アプリ名
cyzen等のわかりやすい名前を入力**

**ユーザーサポートメール
現在ログイン中のシステム管理者のメールアドレスを選択**

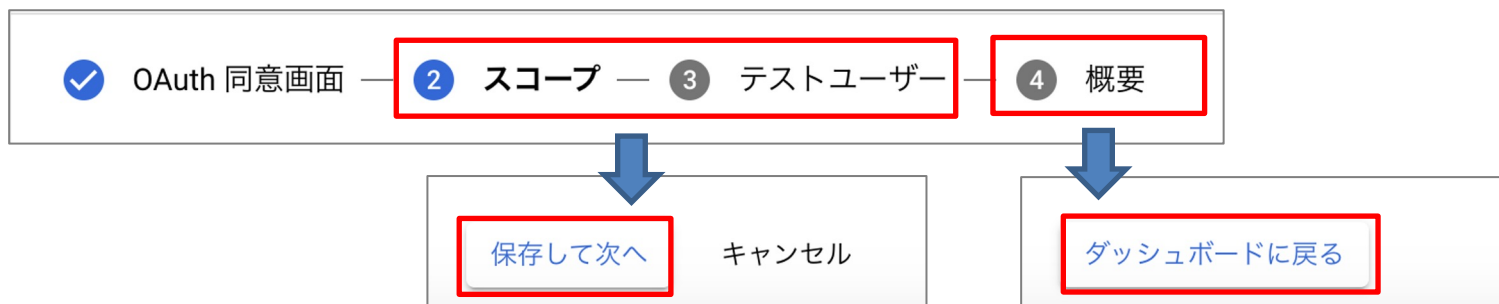
入力不要

■ Client ID・API Keyを発行する

8. OAuth同意画面を設定します。

The screenshot shows the '承認済みドメイン' (Authorized domains) section of the Google OAuth consent screen configuration. It includes a text input for the authorized domain (cyzen.cloud), a dropdown for developer contact information (product-service@redfox.jp), and a '保存して次へ' (Save and next) button. Callouts provide instructions: '承認済みドメイン cyzen.cloudと入力' (Enter cyzen.cloud as the authorized domain), 'デベロッパーの連絡先情報 現在ログイン中のシステム管理者のメールアドレスを選択' (Select the email address of the system administrator currently logged in as developer contact information), and '保存して次へをクリック' (Click 'Save and next').

9. OAuth同意画面 - スコープ、省略可能な情報、概要は何も設定せず、スキップ(保存して次へ/ダッシュボードへ戻る)します。



■ Client ID・API Keyを発行する

10. OAuth情報を作成します。

2

API とサービス

- 有効な API とサービス
- ライブラリ
- 認証情報**
- OAuth 同意画面
- ドメインの確認
- ページの使用に関する契約

認証情報 **+ CREATE CREDENTIALS** 削除

有効な API にアクセスするための認証情報を作成しま

API キー

名前 作成日

表示する API キーがありません

OAuth 2.0 クライアント ID

1~2の順にクリックし、認証画面作成を開始

API キー

シンプル API キーを使用してプロジェクトを識別し、割り当てとアクセスを確認します

OAuth クライアント ID
ユーザーのデータにアクセスできるようにユーザーの同意をリクエストします

サービス アカウント

ロボット アカウント によるサーバー間でのアプリレベルの認証を有効にします

ウィザード

使用する認

CREATE CREDENTIALSをクリックし、OauthクライアントIDをクリック

OAuth クライアント ID の作成

クライアント ID は、アプリケーションが Google API を呼び出すときに必要になります。アプリケーションの種類を選択してください。

アプリケーションの種類 *

- ウェブアプリケーション**
- Android
- Chrome アプリ
- iOS
- テレビと入力が限られたデバイス
- デスクトップアプリ
- ユニバーサル Windows プラットフォーム (UWP)

ウェブアプリケーションをクリック

■ OAuthクライアントの設定をする

11. 各項目を入力します。

← OAuth クライアント ID の作成

クライアント ID は、Google の OAuth サーバーで個々のアプリを識別するために使用します。アプリが複数のプラットフォームで実行される場合、それぞれに独自のクライアント ID が必要になります。詳しくは、[OAuth 2.0 の設定](#)をご覧ください。OAuth クライアントの種類の詳細

アプリケーションの種類*
ウェブアプリケーション

名前*
cyzen

OAuth 2.0 クライアントの名前。この名前はコンソールでのみ使用され、エンドユーザーには表示されません。

下で追加する URI のドメインは、[OAuth 同意画面に承認済みドメイン](#)として自動で追加されます。

承認済みのリダイレクト URI ⓘ
ウェブサーバーからのリクエストに使用します

URI 1*
https://center.cyzen.cloud/d/oauth/authenticate

+ URI を追加

注: 設定が有効になるまで 5 分から数時間かかることがあります

作成 キャンセル

名前
cyzen等のわかりやすい名前を入力

承認済みのリダイレクトURL
「<https://center.cyzen.cloud/d/oauth/authenticate>」を入力して
ENTERキーをクリック

作成ボタンをクリック

■ OAuthクライアント情報（クライアントID, シークレット）を取得する

12. 認証情報を作成すると、OAuthクライアント情報が表示されます。

OAuth クライアントを作成しました

クライアント ID とシークレットには、常に API とサービスの認証情報からアクセスできます

i OAuth アクセスは、[OAuth 同意画面](#)に表示されている[テストユーザー](#)に制限されます

クライアント ID

クライアント シークレット

↓ JSON をダウンロード

OK

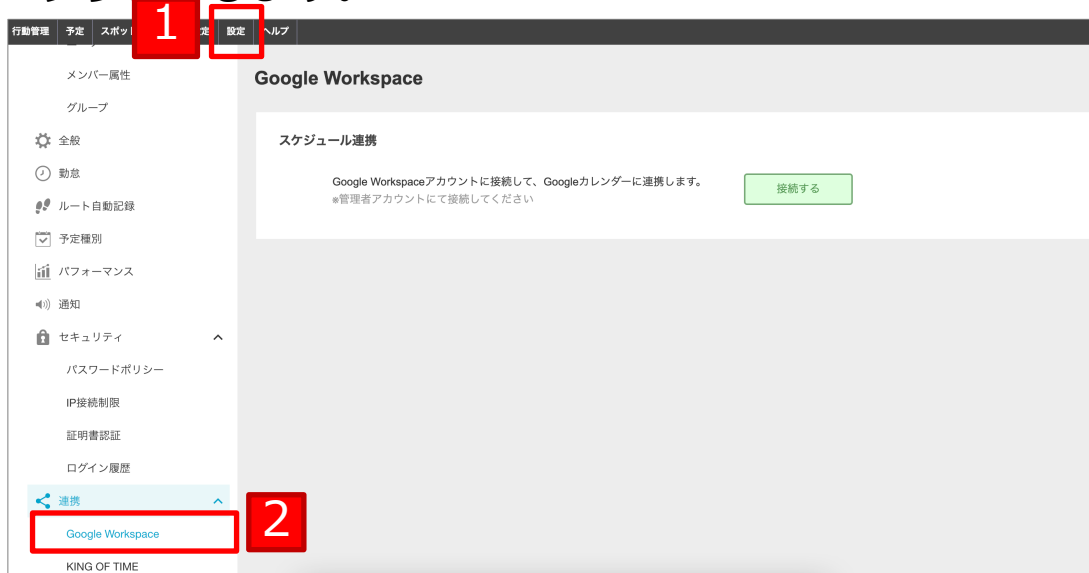


コピーアイコンをクリックするとコピーできます

ここで取得したクライアントID,クライアントシークレットをcyzenに入力します。

ここからcyzenでの操作手順となります。

1. 管理サイトメニューの「設定」をクリックし、画面左の連携のGoogle Workspaceをクリックします。



2. 「接続する」をクリックします。



■ 接続情報を設定する

3. 「接続する」をクリックすると設定画面が表示されます。

連携するためには各カレンダーサービスの認証情報（鍵）をcyzenに設定する必要があります。

4. 前述の手順で取得した接続情報を入力し、「確認する」をクリックします。

[前述の手順](#)で取得した認証情報

5. 「次へ」をクリック後、「許可」をクリックします。

The image shows two screenshots of the Google login process. The left screenshot is the login page with the text "ログイン" and "「cyzen.cloud」に移動". It has a text input field for "メールアドレスまたは電話番号" and a "次へ" button highlighted with a red box. The right screenshot is the permission screen with the text "cyzen.cloud が Google アカウントへのアクセスをリクエストしています" and "product-service@redfox.jp". It lists permissions for "ドメインのユーザーのプロビジョニングの表示と管理" and "Google カレンダーを使用してアクセスできるすべてのカレンダーの表示、編集、共有、完全な削除". It also has a "許可" button highlighted with a red box. A blue arrow points from the left screenshot to the right one.

これで設定完了です。

The screenshot shows the "Google Workspace" settings page. Under the "スケジュール連携" (Schedule Sync) section, there is a text box that says "Google Workspaceアカウントに接続して、Googleカレンダーに連携します。" and "※管理者アカウントにて接続してください". Below this text is a "接続解除" (Disconnect) button highlighted with a red box.

注意：接続解除ボタンを押すと、連携が停止します。
再度連携する場合は、
[Google Workspaceの設定-4](#)からやり直してください。

■ 連携対象のユーザーを個別に指定する

Google Workspaceのメールアドレスとcyzenのメールアドレスが一致していると連携可能です。

ユーザー編集画面から指定

設定>ユーザーとグループ>ユーザー>ユーザー詳細から編集画面に移動し、設定します。



「Google Workspace連携」
を有効/無効で切り替えます。

■ 連携対象外のユーザーを一括で指定する

ユーザー一括登録画面から指定

「ユーザー一括更新」機能により、外部サービスと連携するユーザーを一括で指定できます。

ユーザー一覧

設定

ユーザー +

ユーザーの登録、利用機能の設定を行います。 利用ユーザー数：23 / 25

会社情報

システム管理者

ユーザーとグループ

ユーザー

メンバー属性

グループ

ユーザーを検索

ファイルで一括登録

ファイルに出力

鈴木健 00201 - shimomura.tadashi@redfox.co.jp

四ツ谷 五郎 1020 - 123456@example.com

ファイルで一括登録をクリック

ユーザー一括登録画面

ユーザーを一括登録

ファイルをアップロード

ここにファイルをドロップ

または

アップロードするファイルを選択

XLSXまたはCSV形式（最大1MB、1万行まで）

ファイルの書式について

1行目に項目名、2行目以降に登録ファイルのアップロード後に項目名を記載してください。

サンプルをダウンロード： [XLSX](#) または [CSV](#)

※CSVファイルの書式についての説明

ユーザー一括登録に使用するCSVファイルは次のフォーマットに従って作成して下さい。

登録データ例

ユーザーコード	ユーザー名	ユーザーパスワード	メールアドレス	Web利用	無効フラグ	カレンダー連携
xxxx1	Name1	PASS1	xxxxx1@redfox.co.jp	1		1
xxxx2	Name2	PASS2	xxxxx2@redfox.co.jp	1		1
xxxx3	Name3	PASS3		0	1	

※ユーザーコード、ユーザー名、ユーザーパスワードは必須です。なお、メールアドレスを登録しない場合はCSV内のメールアドレスを空欄にしてください。

カレンダー連携する・しないをユーザーごとに指定

作成したCSVを登録

cyzenの連携運用：予定連携の概要

cyzenとGoogle Workspaceそれぞれで作成・編集・削除した予定が相互に連携されます。

- ・初回連携では設定した日以降すべての予定を連携します。

cyzen



Google
Workspace



注：この処理には時間がかかる場合があります。

- ・初回連携が終わると、それ以降5分に1回のペースで定期連携処理を行います。

cyzen



作成
編集
削除



作成
編集
削除

Google
Workspace

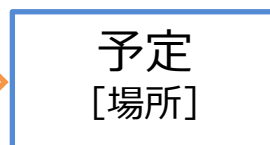
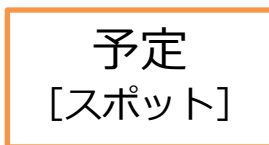


予定の項目のうち「場所」については、以下のように連携します。

cyzen



cyzenで作成した予定を連携



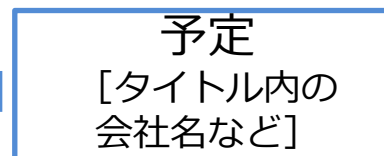
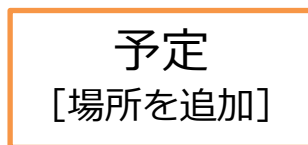
Google
Workspace



cyzenで作成した予定の「スポット」名が、Google Workspaceの「場所」の項目に設定されます。
※cyzenのスポット情報として保持している住所は連携されずスポット名のみ連携される為、Google Workspace内で連携されたスポット名から住所検索した際、本来と異なる住所が取得される場合があります。

Google Workspaceで作成した予定をcyzenに連携

cyzen



Google
Workspace



アプリイメージ



Google Workspaceで作成した予定のタイトルに会社名や地名が含まれていれば、cyzenアプリ内で「場所を追加」と表示され、予定にスポット情報を追加するアクションを促します。

予定の各項目は以下のように連携されます。

- ・ Google Workspaceで登録した予定をcyzenに連携

Google Workspace

① redfox商事 プレゼン
 ② 8月3日(水曜日)・午後1:00~2:00
 会議メモを使用
 新しいドキュメントを開始してメモをキャプチャ
 ③ 銀座3丁目
 日本、〒104-0061 東京都中央区銀座3丁目
 ⑤ 3社コンペになります。
 10分前
 ④ 東京太郎
 ⑥ 非公開



cyzen

⑦ 種別なし
 ① redfox商事 プレゼン
 ② 2022年8月3日(水) 13:00 ~ 14:00 終日
 詳細オプション
 ③ 銀座3丁目, 日本、〒104-0061 東京都中央区銀座3丁目
 ⑧ こちらのスポットですか?
スポット候補が表示
 移動時間 なし

④ 東京太郎
 ⑥ 参加者のみに公開
 予定 10分前
 ⑤ 3社コンペになります。

項目	連携	備考
①タイトル	○	
②日時	○	
③場所	○	Google Workspaceに設定されている場所や住所がcyzenに連携されます。
④参加者	○	cyzenに存在しないユーザーはメールアドレスで表示されます。
⑤内容	○	
⑥公開/非公開	○	
⑦予定種別	△	Google Workspaceには予定種別が無いので、cyzenで「種別なし」と表示されます。
⑧スポット	△	タイトルからスポット候補が表示されます。

予定の各項目は以下のように連携されます。

- ・ cyzenで登録した予定をGoogle Workspaceに連携

cyzen



Google Workspace

項目	連携	備考
①タイトル	○	
②日時	○	
③場所	○	cyzenのスポット名がGoogle Workspaceの場所に連携されます。
④参加者	○	Google Workspaceに存在しないユーザーは参加者に含まれません。
⑤内容	○	
⑥公開/非公開	○	
⑦予定種別		Google Workspaceには連携されません。
⑧スポット		Google Workspaceには連携されません。

日付	変更内容	備考
2019/8	新規作成	
2020/9	設定画面を一部修正	
2022/8	G-SuiteをGoogle Workspaceに変更 各種設定画面を最新版に差し替え cyzenの連携運用(P19-21)の修正	



サービス提供元

レッドフォックス株式会社

東京都中央区銀座三丁目4番1号 大倉別館5階

<https://www.cyzen.cloud>

レッドフォックス 株式会社 カスタマーサポート

.Email:cyzen-support@redfox.co.jp

cyzenはレッドフォックス株式会社の商標です。